

2/19
(土)

市民公開講座

『50歳を迎えてから考えるべきこと
～男性更年期障害から前立腺がんまで～』

人生100年時代において、ちょうど折り返し地点にあたる50歳。男性にとっては泌尿器系の疾患と密接に関わりのある年代です。日本人男性の有病率第1位のがんは前立腺がん。50歳から徐々に増え続ける前立腺がんや更年期について、専門医がわかりやすくお話しします。
一般の方向けのわかりやすい内容です。男性・女性問わずどなたでもお気軽にご参加ください。

【日 時】 2月19日(土) 13時30分～15時 (開場 13:00～)

【会 場】 国際医療福祉大学成田病院・4F 成田国際ホール

【講 師】 腎泌尿器外科：宮崎 淳 部長／主任教授、久末 伸一 教授

【定 員】 200人(先着順／無料)

【お申込み方法】 0476-35-5600(代表) または QRコード から

QRコード
から申込み

13:30～ ご挨拶

座長(司会)：宮崎 淳 (みやざき じゅん)

腎泌尿器外科部長／国際医療福祉大学 医学部 腎泌尿器外科学主任教授

筑波大学卒、医学博士。筑波大学腎泌尿器外科客員准教授
筑波大学医学医療系腎泌尿器外科准教授、筑波メディカルセンター病院泌尿器科科長など歴任。
日本泌尿器科学会認定指導医・泌尿器科専門医、感染制御医(ICD)、日本がん治療認定医機構がん治療認定医、日本泌尿器内視鏡学会泌尿器腹腔鏡技術認定医、日本内視鏡外科学会泌尿器腹腔鏡技術認定医、ロボット手術認定医、泌尿器ロボット支援手術プロクター認定医 ほか。

13:35～講演 『50歳を迎えてから考えるべきこと
～男性更年期障害から前立腺がんまで～』

久末 伸一 (ひさすえ しんいち) 国際医療福祉大学 病院教授

札幌医科大学卒、医学博士。
千葉西総合病院泌尿器科部長、順天堂大学泌尿器科准教授など歴任。
日本泌尿器科学会認定指導医・泌尿器科専門医、日本がん治療認定医機構がん治療認定医、
日本泌尿器内視鏡学会泌尿器腹腔鏡技術認定医、日本内視鏡外科学会泌尿器腹腔鏡技術認定医、
ロボット(daVinci Xi)手術認定医、泌尿器ロボット支援手術プロクター 認定医 ほか。

これまで約700件のロボット支援手術を執刀。腎泌尿器がんの診療をはじめ、外来では男性性機能障害と男性更年期障害の診療も行っています。「前立腺がん」は診断法・評価・治療がこの20年で大きく様変わりしています。これらについて今回わかりやすくお話しをいたします。

また、働く世代にとって見逃せないのは「男性更年期障害」。男性ホルモンが低下することによって起こるこの疾患は、前立腺がんと違って予防が可能です。今回の講演が人生100年時代の後半戦を元気に楽しく生きるためのヒントになれば幸いです。



国際医療福祉大学成田病院

